

大募集！夏休みお助け企画

「絵の宿題」やっちゃんおうち

夏休みの絵の宿題をするための会場を開放します。画家たちの絵を学んで、絵を描こう、色を塗ろう！

開催日：8月8日（土） 広介記念館
開催日：8月9日（日） 考古資料館
開放時間 10:00～16:00 両館とも
会場：記念館、資料館、各1日ずつ
定員：各館小学生親子 30組先着順
参加費：入館料のみかかります
持ち物：絵をかく道具、水筒など
お問い合わせ、申し込み：
考古資料館 0238-52-2585
広介記念館 0238-52-3838

ご注意ください

※「たかはた美術館」展は、各会場ごと、会期や内容が異なっております。ご注意ください。
※第1～3会場では常設展もごらんいただけます。

主要展示作品 （予定）

第1会場

郷土資料館

遠藤桑珠 『安久津八幡神社三重塔』
御田勝平 『朝靄』
飯田史朗 『安久津八幡三重塔』
黒田栄四郎 『いもとうと』
原田春二 『八幡宮新緑』
清水潤一 『塔の春』

その他、八幡神社に関する歴史資料など

第2会場

考古資料館

菅原白龍 『夏景山水図』
菅原白龍 『羽前国冬景』
菅原白龍 『松竹図』
村田閑 『小林一茶』
初山茂 『アラビア風の女性』 断簡
堀内規次 『浜田広介肖像』
結城天童 『立山』

平成生まれの

「まほろばの里」の画家たち

本展では、高畠町に所蔵されている美術品を中心に、4つの文化施設でそれぞれテーマを設定し、展示いたします。日ごろ、親しく見ることでできない作品がほとんどであり、一般初公開の作品も多数あります。

町制施行120周年・町村合併60周年の記念の年に、これまでの歩みを振り返るために、これからの未来を切り開くための力を得るために、そして芸術に親しみ楽しんでもらうために、一人でも多くの方にご覧いただきたいと考えております。

「たかはた美術館」展では、この時代を生きる若い作家たちの作品にも注目し、展示いたします。

たかはたで生まれ育った、豊かな想像力と創造力。若い作家の作品にも、ご注目ください。

【会場】第2会場（考古資料館）

【展示作家】（高畠町出身）

菅原夏未、佐藤優香、小野梓

このほかの会場でも、若手作家の作品を展示します。

第3会場

広介記念館

武井武雄 『ないたあかおに』
初山滋 「瓜姫物語」
『ひろすけ童話読本』より
野村たかあき 『ないたあかおに』
浦沢直樹 『泣いた赤おに』
高森務 『掠鳥の夢』
沖津信也 『最上川フアンタジー』
浜田三彦 『赤鬼友を思う図』

第4会場

文化ホール

鈴木実 『あなた達自身の肖像』
鈴木実 『良寛』
鈴木実 『ベートーベン』
鈴木実 『少女の首』
鈴木実 『私のかばん』（版画）
鈴木実 『私自身の肖像』（版画）



菅原夏未 「E-X-女一」